
メールの送信方法の誤りによる個人情報の漏えい事案について

このたび、メールの誤送信により、個人情報を漏えいする事案を発生させてしまいました。

このような事態を招いたことを深く反省し、職員の個人情報の適切な取扱いを徹底し、再発防止に努めてまいります。

○事案の概要

教育記者クラブ担当の方に対し、記者発表用の資料をメールにて送信する際、本来 BCC 欄に記載すべき送信先のメールアドレスを、誤って宛先欄に記載して送信した。

送信後、担当職員が送信先を確認したところ、送信方法の誤りに気づき、本事案が発覚した。

○発生日時

令和 7 年 7 月 28 日（月） 17 時 01 分

○漏えい情報

教育記者クラブ担当の方 12 名の氏名及びメールアドレス

○対応状況

メールを誤送信した相手の方に対し、経緯の説明と謝罪のうえ、メールの削除依頼を行った。

○再発防止策

メール送信時の設定の再確認を徹底するとともに、再度、個人情報保護及び情報セキュリティに関する職場研修を行い、個人情報の適切な取扱いを徹底します。

（連絡先）

担当課：教育総務局総務課

担 当：平、吉村

電 話：073-441-3637